

第442回鯖江市議会定例会 一般質問通告書

令和5年9月11日

順位	質問者	質問項目
1	三村 尚司	<p>1 児童センターの運営状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 市管轄の児童センターの数、職員の数 ② 児童センターの安全管理について ③ 安全、防犯マニュアルについて ④ 各児童センターの特色、イベントの違いについて ⑤ 施設、設備の老朽化・エアコンの設置状況について ⑥ 職員の処遇について <p>2 部活動の地域移行について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現在の部活動の地域移行の状況について ② 練習場所の確保、指導者の確保について ③ 教員・生徒の負担について ④ アンケートの結果について <p>3 洪水災害対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 洪水災害の住民への周知活動について ② 市内 排水機場の数、役割について ③ 関連機関との連携について
2	加藤 優	<p>1 帯状疱疹ワクチン接種について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 帯状疱疹ワクチン接種の効果について ② 帯状疱疹ワクチン接種の周知と接種の推進について ③ 帯状疱疹ワクチン接種の費用助成について <ul style="list-style-type: none"> ア 勝山市の現状と鯖江市の取組 <p>2 公園遊具の安全対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 市が管理する遊具設備のある公園の状況と遊具の種類と個数について ② 遊具設備の保守点検の現状について <ul style="list-style-type: none"> ア 市民通報システムのうち、道路を除く公園に対する通報件数 イ 安全・保守点検のマニュアル ③ ブランコ柵の設置について <ul style="list-style-type: none"> ア 柵等の安全対策がされている割合（個数） イ 今後の設置の考え方
3	西野 有香	<p>1 誰ひとり取り残さないサポート体制の構築について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 相談の流れと他団体と連携したワンストップサポートについて ② 今後の事業継続について ③ 生理用品の提供について

順位	質問者	質問項目
3	西野 有香	<p>ア 地域住民へのアウトリーチの取組について</p> <p>イ 子どもたちへの周知・対応について</p> <p>2 全天候型の遊び場整備について</p> <p>① 子育て支援施設・遊び場の行政支援の現状について</p> <p>② 全天候型の遊び場整備の現状について</p> <p>③ 検討委員会について</p> <p>④ これまでに集まった声の処遇と今後の計画について</p> <p>3 子どもの居場所整備について</p> <p>① 市で運営している学童保育の現状について</p> <p>② 暑さの影響と対策について</p> <p>③ クーリングシェルターの導入について</p> <p>④ 学校内での学童保育について</p> <p>4 働く環境改善について</p> <p>① 管理職を含めた超過勤務の現状について</p> <p>② 他市や全国との職員数の比較について</p> <p>③ 早期退職者の推移について</p> <p>④ 職員の負担軽減や慢性的な人員不足について</p>
4	酒井 友季子	<p>1 選挙関連事項について</p> <p>① 投票率の低下について</p> <p>ア 投票率低下についての見解は</p> <p>イ 投票率を上げるために行っている対策・今後の対策は</p> <p>ウ 選挙公報配布方法と届いていない世帯数は把握しているのか</p> <p>エ 選挙公報全戸配布についての今後の対策は</p> <p>② 主権者教育について</p> <p>ア 市議会議員選挙において10代の投票率は</p> <p>イ 10代・子どもの政治参加についての市としての取組</p> <p>③ 移動期日前投票所について</p> <p>ア 今後の導入について</p> <p>2 鯖江市役所ワクワクプロジェクトの立ち上げについて</p> <p>① 立ち上げに至った経緯、チーム構成について</p> <p>② 具体的な課題は</p> <p>③ ゴールはどこにあるのか</p> <p>④ 今後のスケジュール</p>

順位	質問者	質問項目
5	堀川 秀樹	<p>1 令和5年7月13日の東部地区（河和田・北中山・片上）の大雨による被害の状況と取組について</p> <p>① 片上地区の被害状況は。片上小学校周辺が浸水したが、その状況は。その時、消防団の活動に支障はなかったのか。公民館が水防基地、避難所として機能したのか。</p> <p>② 河和田、北中山地区の被害状況は。他の東部地区での消防団の活動はどうだったのか。市内の各地区の避難所の状況はどうだったのか。</p> <p>③ 今回の大雨は山水の影響が大きいと思うが、山林が荒れていることが原因の一つではないか。山林に手をかけることによって本来の山の保水能力を取り戻せないか。</p> <p>④ 河和田川の改修工事の状況はいかがか。一日も早い河和田までの改修を期待したいが、現在の進捗具合はどうなっているか、見通しを聞きたい。</p> <p>2 東部地区（河和田・北中山・片上）の人口減少と過疎化対策について</p> <p>① 近年生まれてくる子どもが減少していると言われていますが、東部地区の出生数と人口減少率について、直近5年の状況はどうなっているのか。</p> <p>② 結婚しない若者が増えていることが出生率の低下を招いて、結果人口がなかなか増えないと思うが、いかがか。人口減少対策としての婚活などの取組はしているのか。しているとすると、その内容と具体的な成果は出ているのか。</p> <p>③ 人口減少対策の一環として、住み続けようとするにはまずは仕事が必要と思うが、企業誘致などにもっと積極的に動いてもらえないものか。</p> <p>④ 戸ロトンネルが開通して東部地区の南北（福井ー今立線）はよくなったが、東西の循環が今一つのような気がする。東西のバイパスを通して鯖江市の西と東の往来を増やせる取組などはできないものか。</p>
6	福原 敏弘	<p>1 マイナンバー制度について</p> <p>① マイナポータルにおける29項目のマイナンバーとのひもづけ内容は</p> <p>② 国は11月末までに総点検を行うとしているが、市が対応しているひもづけはあるのか。また、市が対応する点検項目はあるのか</p> <p>③ マイナンバーカードを申請したが、受け取りに来ない市民への対応は</p> <p>2 豪雨による治水対応に関する河川と土砂災害について</p> <p>① 神通川の調査目的は</p> <p>② レッドゾーン・イエローゾーンに対しての土砂災害防止対策基本の「知らせる努力」「知る努力」に対しての市の対応は</p> <p>③ 市全体の雨量把握に対しての雨量計設置は少なく感じるが今後の方針は</p> <p>④ 災害が発生する前の危険個所の予防工事に対しての考えは</p>

順位	質問者	質問項目
7	江端 一高	<p>1 本市の連携事業について</p> <p>① 連携事業の意義と歴史、その効果について</p> <p>② 現在の連携事業について</p> <p>③ 連携事業による関係人口の増加と人口減少への効果について</p> <p>④ 連携事業による「市民力」向上と、活力あるまちづくりについて</p> <p>⑤ 今後の方針について</p> <p>2 小学校プール授業の在り方について</p> <p>① 国の方針について</p> <p>② 本市の現況について</p> <p>③ 市民プールの活用と今後の方針について</p>
8	東井 忠義	<p>1 職員倫理規程と政治倫理について</p> <p>① 鯖江市職員倫理規程第4条第2項の届出書についてこの数年間の受理状況は</p> <p>② 職員倫理規程が訓令、市長の政治倫理に関する規程がないなど、法規定が遅れている。市長政治倫理条例を定めてはどうか</p> <p>2 オンデマンド交通について</p> <p>① オンデマンドタクシーなどオンデマンド交通の要望が多いが、導入に関する検討状況は</p> <p>3 ご近所福祉ネットワークと災害時避難行動支援について</p> <p>① ご近所福祉ネットワーク活動の各町内での整備状況は</p> <p>② 個別避難計画作成の現時点での推進状況と問題点は</p> <p>4 市営住宅の連帯保証人について</p> <p>① 市営住宅への入居に際し連帯保証人が必要とされているが、連帯保証人がいない場合の対応は</p> <p>5 新幹線敦賀延伸の市民生活への影響について</p> <p>① 新幹線敦賀延伸により、市民の暮らしにどのような影響、メリットがあると認識しているのか</p>
9	林下 豊彦	<p>1 災害に対する備えについて</p> <p>① 避難所の利用について</p> <p>② 避難して来た方たちからの評価は</p> <p>③ 被災者に対する支援は</p> <p>④ 保険に対する補助は</p> <p>2 企業誘致について</p> <p>① 企業誘致の現状について</p> <p>② 産業団地の今後について</p> <p>3 見守り隊について</p> <p>① 見守り隊の現状について</p> <p>② 見守り隊の今後について</p>

順位	質問者	質問項目
10	土田 光	<p>1 物価高騰の中での子育て世代への支援について</p> <p>① R2年度は新型コロナ対策として小・中学校の給食費を無償化、R3・4年でも同じく一人当たり月2,500円の半額相当の補助、今年度は物価高騰対策として一人当たり月1,000円を補助しているが、行政側の感じた効果および手ごたえ、今後の継続の予定は。</p> <p>② 給食費の負担軽減と合わせて子どもたちの健康面や食育の推進も大事な取組だ。全国的にオーガニック給食が導入されている事例が増えているが、SDGsの推進に取り組んでいる鯖江市の取組は。</p> <p>2 鯖江駅前の美化について</p> <p>① 現在行っている鯖江駅前広場の環境美化について現状を伺う。</p> <p>② タバコのポイ捨てと路上喫煙が目立つ現状において、鯖江の顔である駅前の環境美化については、さらに強化していかなければいけないと考える。また路上喫煙による受動喫煙も気になる。市として何か取組を検討しているか。</p> <p>③ 来年開業予定の鯖江市も株主で市長も役員も務められているハピラインふくいにも路上喫煙を抑制するために喫煙所の設置を要望するなど、駅前全体の魅力化に向けて広く協力を仰いではどうか。</p> <p>④ 大都市では条例による路上喫煙の防止が当たり前になっているが、新幹線開業を機に多くの県外から人を呼び込もうとしている中、駅前で路上喫煙が散見されると、鯖江市のイメージもよろしくないのではないかと。福井市のように、鯖江市も駅前や西山公園など多く人が集まる場所など、エリアを限定してでも条例による路上喫煙防止を検討してはどうか。</p> <p>3 鳥獣害対策について</p> <p>① 昨年改定した鯖江市のマスタープランだが、1年経ってみて計画通り進めて頂いていると思うが、現状の課題と対応策について伺う。</p> <p>② 鳥獣の捕獲について、高価な罠を採用されていると伺ったが、様々な手法がある中で、例えば簡易な縄等で、安価な方法だと同じ予算で何倍も罠が設置できると思うが、現在の方法の優位性と採用理由を伺う。</p> <p>③ 鳥獣害対策で以前より課題として出ている加工処理施設が嶺南にしかない状態が続いている。鳥獣害対策をしていく中で嶺北での加工処理施設は必要不可欠だと考える。市単独でできるものではないし、すぐに実現することは難しいと思うが、声を上げないと永遠にできない。嶺北各市町と連携して嶺北での加工処理施設の設置について積極的に声を上げていくべきと考えるが、市の考えを聞かせてもらいたい。</p> <p>④ 鯖江市の西部、豊地区や吉川地区ではシカの被害もあるが、特にサルに対する心配の声を伺う。鳥獣害は農作物に対する被害に収まらず、市民の生活を脅かす。様々な調査を行っているが、しっかりと猟友会と連携して、捕獲や駆除を積極的に進めていくべきと考えるが、市の方針と現状を伺う。</p> <p>⑤ 今後、駆除と捕獲を積極的に進めていく上で、費用対効果の高いやり方をとっていくためにも猟友会や地域住民ともしっかりと連携をとっていく必要があると考えるが、市の考えを聞かせてもらいたい。</p>

順位	質問者	質問項目
11	大門 嘉和	<p>1 7月の大雨による水害について</p> <p>① 水害の被害状況と対策について</p> <p>ア 市内の水害の被害状況は</p> <p>イ 神通川と論手川の越水と今後の対策は</p> <p>ウ 天神川の水害の状況について</p> <p>エ 水害による被害の防止や軽減化のための手立てとは</p> <p>② 河和田川、天神川の治水対策について</p> <p>ア 福井豪雨以後、どのような対策を講じてきたか</p> <p>イ 河和田川、天神川の改修の現状と将来見込みについて</p> <p>③ 災害時の市役所の対応について</p> <p>ア 本部員会議から始まり、災害対策本部設置など、どのような基準の下に動いているのか</p> <p>イ さらに大規模な災害時の市役所の対応はどのように</p> <p>ウ ボランティアセンターを立ち上げる場合の手順とは</p> <p>エ 今回の災害対応で反省点があれば</p> <p>2 国・県道の主要幹線道路の整備促進</p> <p>① 西尾鯖江停車場線（日の出町）歩道段差解消の早期着工</p> <p>ア 早期着工への取組は</p>
12	帰山 明朗	<p>1 鯖江市将来ビジョンについて</p> <p>① 将来ビジョンとは何か</p> <p>② このビジョンの位置づけ、また特に総合戦略や公共施設等総合管理計画など本市の各種計画との整合性は</p> <p>③ 本市でこのビジョンを今、策定する理由・必要性は</p> <p>④ 策定に当たり本市の抱える課題の集約と分析が必要だが、これまでどのように行い、そこからの主な課題はどのようなものか</p> <p>⑤ 策定作業のこれまでの進捗状況そして今後の進め方および策定までの日程・行程は</p> <p>⑥ 策定までの過程で、議会からの意見を聴き反映させることについてどのように考えているか</p> <p>⑦ 策定後のビジョン推進方針の現時点での考え方は</p> <p>2 嚮陽会館の複合交流施設整備について</p> <p>① 市の施設整備の方向性について。既存の嚮陽会館と市民活動交流センター施設をそれぞれ単独で改修など行うのではなく、現在の嚮陽会館施設を活用して複合化しようとする理由、また、そこに屋内遊戯場も含める理由は</p> <p>② 今議会の補正予算案で施設整備基本計画策定業務委託料に2千万円を計上したが、複合施設整備の総工事費の概算をどのくらいと見込んでいるか。また複合化することで、それぞれ単体で改修するよりも費用面でのメリットはあるか</p> <p>③ 公共施設等総合管理計画では建物施設の延べ床面積の削減目標を約20%としているが、この複合化計画もその削減の一部なのか。また今後、市内の他の公共施設を複合化する際の基準はあるのか</p>

順位	質問者	質問項目
12	帰山 明朗	<p>④ 「嚮陽会館複合交流施設整備検討委員会」の構成と役割、およびこれまでに委員会からの主な意見はどのようなものであったか</p> <p>⑤ 複合化することで市民サービスの低下につながらないかと懸念もあるが、そうならないためにも、この整備計画は市民と情報を共有し協働して丁寧に進めるべきと考えるが今後の進め方は</p> <p>⑥ 今回の計画に関わる市の所管課は、現状では総合政策課、行政管理課、市民活躍課、子育て支援課など部および課を複数またいでとなり、これまでの市の施設整備ではあまり例がないように思うが、この施設複合化に当たり、今後の計画策定および工事管理、施設完成後の管理について市の各部局および各課でどのように所管し管理運営していくのか</p> <p>3 次年度に向けた中心市街地活性化計画策定について</p> <p>① 福井県にとって100年に一度と言われる大きな転換期を迎えている。今後を見据え本市の鯖江の顔であり玄関口である中心市街地に磨きをかけることが非常に重要なとき。来年度に向け、本市の中心市街地活性化計画を策定すべき時期だと考えるが所見は</p>
13	田中 良幸	<p>1 鯖江駅東口等整備について</p> <p>① 昨年8月に発表された鯖江駅東口等整備基本計画は、北陸新幹線の敦賀延伸により、これから乗客が減少していく中での駅整備計画であるが、この計画のそもそもの目的は</p> <p>② 検討委員会の答申を受けた後、現在はどんな作業が続けられているのか</p> <p>③ 今後、その基本計画の中に、地元の思いや考えをどう反映していくのか</p> <p>2 西山公園エリアの整備について</p> <p>① 嚮陽会館の今回の改築を機に、西山公園の玄関口である西鯖江駅から公園エリアの賑わい創出といった観点から、嚮陽会館や市営桜町住宅の跡地といった「点」を結んだ「面」としての総合的な整備は考えているか。例えば、西鯖江駅にインフォメーション・センターを設け、そこから公園までの賑わいの導線を構築していくのはどうか</p> <p>3 タクシー運転手の確保について</p> <p>① 運転手の不足によるタクシー不足の解消に向け、2種免許の取得のための費用を補助する、あるいは2種免許所有者のタクシー会社への就労を促すため、その人に対しても取得者と同額の補助をするといった施策を考えているか</p> <p>4 株式会社「ハピラインふくい」に対する鯖江市の立ち位置について</p> <p>① 新たに誕生する「ハピラインふくい」に対する鯖江市の立ち位置はどうか</p>
14	木村 愛子	<p>1 中山間地のまちづくり</p> <p>① 人口減少対策、婚活事業について</p> <p>② 耕作放棄地の現状と利活用に地域おこし協力隊との連携は、所見を</p> <p>③ 空き家予備軍調査とはどういうものか</p> <p>④ 中山間地の公共施設とラポーゼかわだの活用について</p>

順位	質問者	質問項目
14	木村 愛子	<p>⑤ 森林環境譲与税が森林整備にどう生かされていくのか、所見を</p> <p>⑥ 大雨のたびの天神川の不安解消は</p> <p>⑦ 過疎化により活力が失われる地域をよみがえらせるために、坂井市のような集落支援員地域コーディネーターを考えたかどうか、所見を</p> <p>2 免許証を持たない人の移動手段について</p> <p>① 高齢者からデマンドバスの要望が多い、元気な高齢者の支援は医療費、福祉費用の削減にもなる。河和田のみならず、まちなかの高齢者の声をどう捉えているのか、所見を</p> <p>② 東部地区からは、高校生の通学に、北鯖江駅から河和田方面への路線要望がある。また、武生東高校や武生高校、武生商工高校への市をまたぐ交通手段など、総合交通政策は広域で考えるべき、所見を</p> <p>3 「ふくい嶺北連携中枢都市圏ビジョン」について</p> <p>① 「ふくい嶺北連携中枢都市圏ビジョン」の広域的な公共交通の取組に関する現状と今後についてお尋ねする</p>